

福岡市相撲連盟

【設立年月日】 1963（昭38）年4月

【加盟年月日】 1964（昭39）年4月

【歴代会長】

1963（昭38）年～1987（昭62）年
大 神 健太朗
1987（昭62）年～2003（平15）年
井 上 雅 實
2003（平15）年～現在 井 上 貴 博

【歴代副会長】

1964（昭39）年～1978（昭53）年
古 屋 和
1965（昭40）年～1967（昭42）年
柴 田 きよし
1967（昭42）年～1974（昭49）年
清 武 肇
1975（昭50）年～1994（平 6）年
藤 永 剛 策
1995（平 7）年～2003（平15）年
横 田 豊
2003（平15）年～現在 森 和 人
2003（平15）年～現在 横 田 昌 和

【歴代理事長】

1965（昭40）年～1966（昭41）年
竹 田 一二三
1967（昭42）年～1969（昭44）年
三 宅 邦 彦
1970（昭45）年～1975（昭50）年
大 穂 利 八
1976（昭51）年～1984（昭59）年
藤 原 富 造
1985（昭60）年 中牟田 勝 弘
1986（昭61）年～2000（平12）年
西 際 康 雄
2001（平13）年～2003（平15）年
森 和 人
2003（平15）年～2010（平22）年
吉 岡 勝 人
2011（平23）年～現在 山 内 司

【沿革】

福岡市相撲連盟は、1963（昭38）年、「アマチュア相撲道の健全なる普及発展と相撲道を通じて次世代を担う青少年の健全育成を図り、地域に貢献する。」ことを目的とし、設立され、住吉神社相撲場で記念すべき第一回福岡地区青年相撲大会を開催いたしました。以来、1964（昭和39）年の福岡県民体育大会を皮切りに、国民体育大会福岡県予選などの各種大会において輝かしい成績を収め、全国大会へと進み福岡市相撲連盟の名声を残してきました。

地域におきましては、1979（昭54）年の福岡市制90周年記念市民総合スポーツ大会では、第1回市民体育大会相撲大会を住吉神社相撲場で開催し、小学生の部、青年一般の部と盛会に終わりました。これを機に、例年11月3日に福岡市民体育大会として小学生相撲大会を県営武道館相撲場で実施し、本年で33回目を迎えます。現在は、福岡市市民総合スポーツ大会として、青少年健全育成を目指し、住吉神社相撲場で継続しております。

前回の40周年史以降の各種大会につきましては、国民体育大会福岡県予選や福岡県民体育大会等の各種大会に毎年出場しています。2004（平16）年、福岡県相撲選手権大会成年の部で宇高賢志選手が3位に入賞しました。福岡県民体育大会においては、2005（平17）年に個人戦はベスト8、団体戦は3位に入賞、2006（平18）年に団体一般の部で3位に入賞、2007（平19）年に個人・団体ともに優勝、2010（平22）年に個人・団体ともに3位に入賞するなど優秀な成績を収めております。特筆すべきことは、2006（平18）年に行われました国民体育大会福岡県予選におきまして、成年の部で宇高賢志選手が見事個人優勝を飾り、福岡市の選手としては久しぶりの国体出場を決めました。2008（平20）年2月、前年の福岡県民体育大会での成績を評価され、平成19年度福岡市体育協会表彰を受けました。

この他にも、太宰府天満宮奉納相撲大会や住吉神社名越大祭奉納相撲大会、福岡県少年相撲大会、ク

ラブ対抗少年相撲久山大会では、毎年上位に入賞するなどの成績を収めています。また、全九州各県対抗青年相撲選手権大会や全日本青年相撲選手権大会に福岡県代表として、当連盟の選手が選ばれた実績もあります。

【現在の活動】

福岡市相撲連盟では、年間行事といたしまして、住吉神社名越大祭奉納相撲大会・奉納赤ちゃん土俵入り、福岡市民総合スポーツ大会少年相撲大会を主催しています。奉納赤ちゃん土俵入りは、毎年300名近くの応募があり、大変な賑わいを見せております。

2008（平20）年11月に44年ぶりに復活いたしました。また、昨年の大相撲九州場所市民激励会では、その準備に関わり、幕内力士全員と九州の十両力士、親方衆をはじめとする日本相撲協会関係者を招き、約2000人も一般市民の皆様方にご参加いただき、相撲の魅力に触れていただきました。この他、地域における子ども相撲大会のお世話や大会前の子供たちへの指導にあたるなど、次世代を担う青少年の健全育成に参画することにより、幅広い世代へ向けて、相撲の普及活動に努めています。

福岡市相撲連盟は、福岡市体育協会とともに歩み、50年の歴史を重ねてまいりました。先人の皆様方が愛してこられた国技・相撲の発展に向けて、選手・指導者の育成と誰もが相撲に親しめる環境づくりに今後とも力を注ぎたいと思います。



福岡市民総合スポーツ大会少年相撲大会
（於：住吉神社相撲場）



住吉神社名越大祭奉納赤ちゃん土俵入り
（於：住吉神社相撲場）

相撲の競技人口が減少する中、国技・相撲道の精神を幅広く認識していただくために、当連盟の会長が住吉神社横綱奉納土俵入りの再誘致に関わり、